

令和8年度職員採用合同説明会

教育研究支援系技術職員 業務紹介

秋田大学 情報データ科学部 技術部



情報データ科学部
Faculty of Informatics and Data Science
AKITA UNIVERSITY

秋田大学の採用予定（技術系職員）

採用機関・職務・試験区分

- 秋田大学 情報データ科学部 技術部
- 教育研究支援系技術職員（以降，技術系職員と表記）
- 「電子・情報」から1名採用予定

職務内容

情報学・データサイエンス・AIに関する業務

- 学部生・大学院生の実験・実習・演習等の教育補助
- 学生支援・社会貢献・事務作業・研究等の補助

技術部の構成

○秋田大学総合技術部

情報データ科学部技術部

医学系研究科技術部

国際資源学研究科技術部

理工学研究科技術部

教育文化学部技術部

共同施設利用系技術室

各技術部が対応する学部や
研究科に関する業務など

全学の施設に関する業務など

主な業務は教育支援や研究支援ですが，総合技術部としての
社会貢献活動や管理・運営に関する業務も担当します。

学生実験・実習などの指導補助



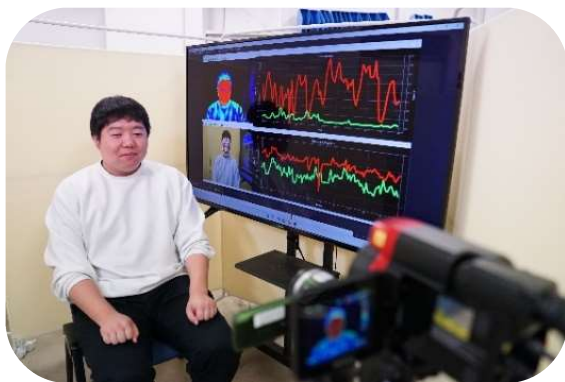
プログラミング実習の様子



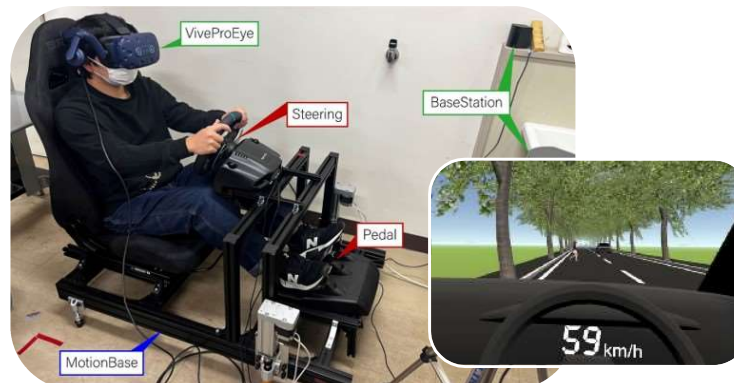
デスクトップパソコン組み立ての様子

各種機器の取り扱い方法の指導，プログラミングの支援など
ハードウェアとソフトウェアの両方の側面から対応します。

支援対象の教員・研究室に応じた研究に関する業務



画像処理と機械学習による
発話内容の識別に関する研究



ドライビングシミュレータの開発



遠隔診療を補助する
ロボットシステム開発

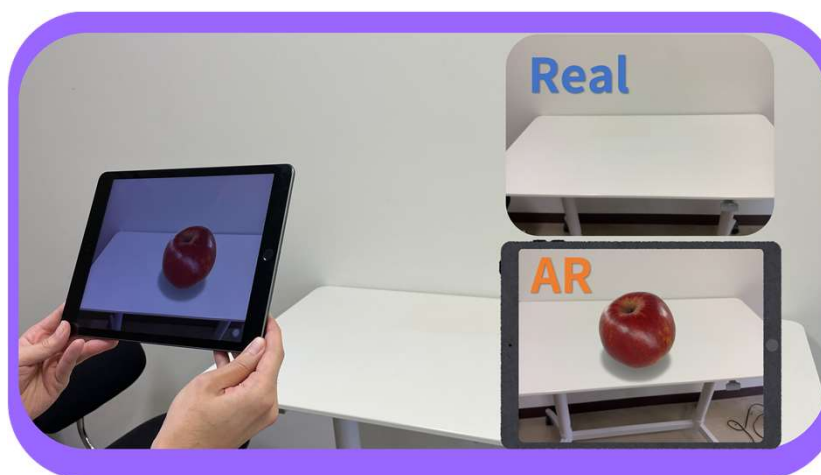
情報データ科学部で取り組んでいる研究の一例

各種装置の管理，アプリケーション開発の支援，研究室
運営の補助など，様々な側面から研究活動を支援します。

秋田大学総合技術部テクノフェスタ



令和6年度の会場の様子



企画例) ARで現実世界に色々なモノを置いてみよう!



展示や体験型企画などを通じて、秋田大学の技術系職員の知識や専門技術を地域の皆さんに還元しています。

学内外での研修等における情報収集や

各種支援制度利用等によるスキルアップの機会

- 各種技術職員研修
- 各種学会・研究会への参加や発表
- 英会話研修（TOEIC受験）
- 資格取得支援制度の利用
- 研究支援力等向上のための大学院進学（博士号の取得）

など

研修などに加えて，日々の業務の中で様々な課題解決や知識習得を繰り返し，大学や社会へ貢献していきます。

出産および育児に関する制度

出産・配偶者の出産に関する制度

産前休暇 (有給)	対象	出産予定の女性職員
	日数	産前8週間（多胎妊娠の場合14週間）
配偶者出産 付添休暇 (有給)	対象	出産する配偶者がいる男性職員
	日数	配偶者が出産する場合2日の範囲内
育児参加休暇（有給）	対象	出産する配偶者がいる男性職員
	日数	14日／配偶者の産前休暇取得期間及び出産の日以後一年を経過する日までの期間中
産後休暇 (有給)	対象	出産後の女性職員
	日数	産後8週間

出産および育児に関する制度

育児に関する制度

育児休業 (無給※)	対象	3歳に満たない子を養育する職員
	日数	職員が申し出た期間
家族等看護休暇 (有給)	対象	職員の配偶者・父母、配偶者の父母、孫、年度末年齢18歳未満までの子（配偶者の子を含む）
	日数	12日/年
保育時間休暇 (有給)	対象	生後1年6月に達するまで
	日数	1日2回それぞれ1時間以内

※無給ですが、子供が1歳になるまでは雇用保険から育児休業給付金が支給されます。

各種制度を通じて仕事と育児を両立できるように支援します。

技術系職員としての仕事のやりがい

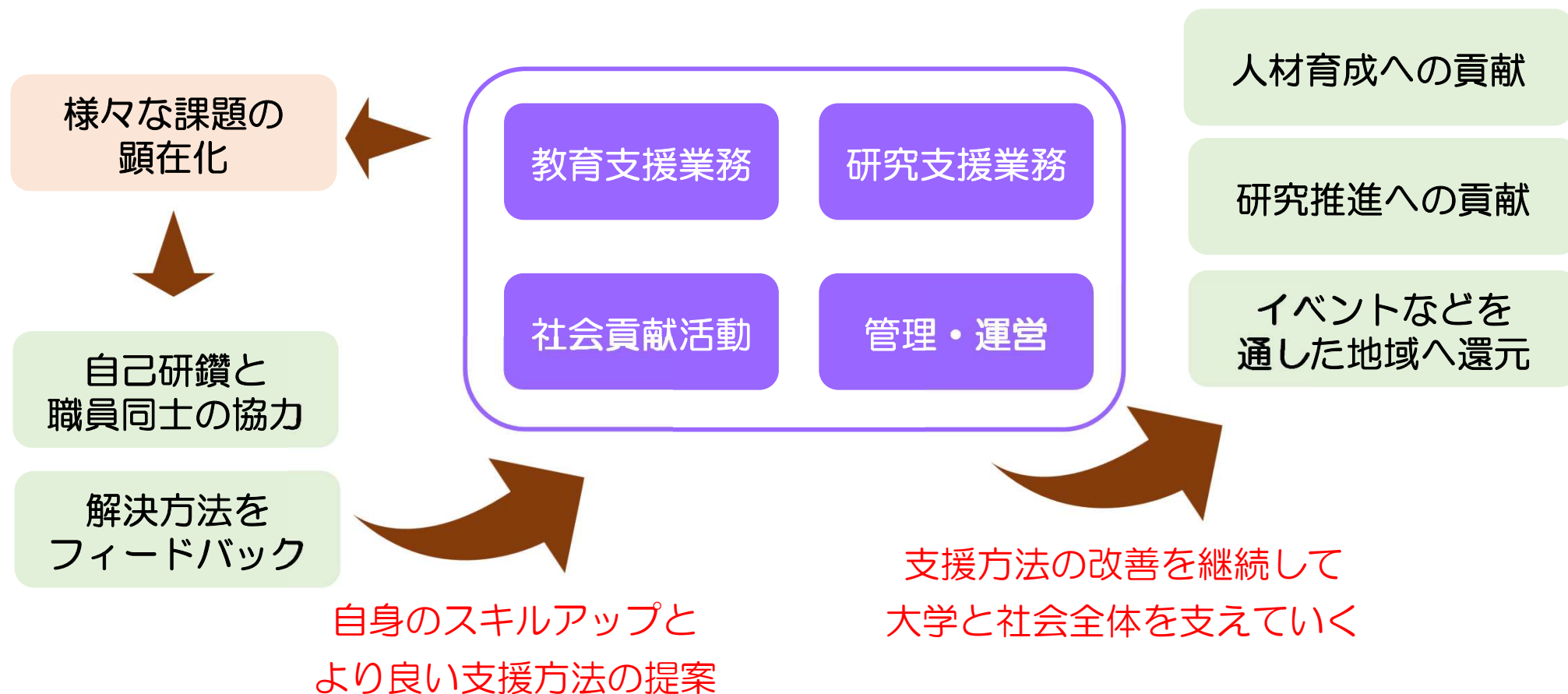
学生教育・研究へこれまでに学んだ専門性を活かした仕事ができる

これまでに学んだ専門知識や研究の経験を、各種支援業務などに活かすことにより、より充実した学生教育や研究活動に貢献することができます。また、新たな知識や技術を習得して、業務に活かすことが可能です。

社会貢献・地域貢献に繋がる仕事ができる

大学は人材育成と研究推進によって社会に貢献しています。技術系職員が担当する様々な業務は、これらの活動と密接に関わっています。

受験を希望される方へ



技術系職員としての様々な業務を通じて、デジタル人材の育成と研究活動を支援し、社会全体を支えてみませんか？